

令和元年11月5日

Press Release

富山市
福祉保健部 保健所保健予防課
結核・感染症係
電話 428-1152 (直通)

腸管出血性大腸菌（血清型不明）感染症患者の発生について

このことについて、次のとおりお知らせします。

記

1 患者の発生状況

- (1) 患者 市内在住の女性（50歳代）
- (2) 経緯 10月15日 職場の検便実施
 - 28日 腸管出血性大腸菌（血清型不明）VT1VT2検出
 - 30日 腸管出血性大腸菌（血清型不明）感染症と診断された。
症状はなし。
医療機関受診し、内服治療中である。

2 患者及び感染源調査

- (1) 患者の喫食状況調査及び行動調査を実施
- (2) 患者の健康状況調査を実施

3 対応

- (1) 患者及び接触者に対し衛生教育を実施
- (2) 患者自宅等の消毒を指示

4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況【参考】

別紙のとおり

予防対策について

- 食べ物は十分加熱しましょう
 - 特に食肉については、生食を避け、中心部まで十分加熱するようにしましょう
- 手洗いと消毒を徹底しましょう（調理の際、食事の際、トイレの後など）
- 下痢等の症状がある場合は、速やかに医師の診察を受けましょう

(別紙)

【参考】

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況（患者数）

	2019年	2018年 同時期延べ数	2018年 総数
	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)
O157	16 (3)	10 (3)	10 (3)
O26	9 (5)	9 (4)	10 (4)
血清型不明	1 (本事例を含む) (1) (本事例を含む)	0 (0)	0 (0)
O182	1 (0)	0 (0)	0 (0)
O76	1 (0)	0 (0)	0 (0)
O87	1 (0)	0 (0)	0 (0)
O111	0 (0)	3 (2)	3 (2)
O118	0 (0)	1 (1)	1 (1)
O128	0 (0)	2 (0)	2 (0)
腸管出血性 大腸菌感染症 計	29 (9)	25 (10)	26 (10)